

実施日	課目(時間)	内 容	講師(敬称略)
4/12 (木)	9:15~10:00 ①SCアカデミーの目指すもの	・SC創造の理念と使命	大甕 聡 (一社)日本ショッピングセンター協会 顧問
	10:00~11:30 ②歴史的転換点に立った世界及び 日本の経済社会をいかに読み解くか	・中長期視点に立った国際経済・社会の推移 と日本のポジショニング ・流動する為替相場や原油・穀物相場等を 読み解くキーファクターは何か ・日本の経済・社会の目指すべき方向	高橋 進 (株)日本総合研究所 理事長
	11:30~12:30 ◆屋 食		
	12:30~14:30 ③新時代に突入した日本の流通産業と SCの課題	・日本の流通産業・SCの直面する環境 ・流通業・Eコマースの現況 ・SCの現況と課題 ・リアル流通・サービス業、SCはバーチャル コマース、バーチャルSCといかに戦うか	及川 亘弘 (株)流通・まちづくりコンソーシアム 代表取締役(SC経営士)
	14:40~16:40 ④勝ち残る企業経営とは	・急速な経済変動など経営環境が変化する 中、SCや流通・サービス業界が長期的に消 費者の支持を受け、経営を継続していくた めの戦略と具体的展開方向 ・具体的企業再生の事例の思想とその手法	大久保 恒夫 (株)セブン&アイ・フードシステムズ 代表取締役社長
	16:50~18:30 ◆自己紹介	・SCアカデミーで何を学びたいか	
	19:00~20:30 ◆交流会(コミュニケーション)	講師を交えた受講生相互の情報交換会 (立食形式)	
4/13 (金)	8:30~10:30 ⑤米国のSC構造の進化とE-コマース の現状	・米国のSC開発の歴史と経緯 ・米国のSCの現況と今後の展望 ・米国のE-コマースの現状とSCの対応	小嶋 彰 (株)船場 顧問 (株)フロンティアリテール研究所 代表取締役
	10:40~12:40 ⑥消費しない世代の価値観と行動	・若者世代の価値観と行動は日本の社会にど のような影響を与えているか ・日本の若者は世界の若者と同化出来るの か、孤立するのか ・当該世代は中高年になっても同じ価値観と 行動を続けるか ・若者世代は高齢世代の価値観や行動に影 響を与えることになるか	三浦 展 (株)カルチャースタディーズ研究所 主宰
	12:40~13:30 ◆屋 食		
	13:30~15:00 ⑦グループディスカッション	SCは勝ち残る産業となるか(仮題)	及川 亘弘・藤山 正道 筒井 光康・西山 貴仁 早川 一明・大甕 聡 太田 巳津彦
	15:00~15:10 ◆合宿研修を修了するに当たって		及川 亘弘

※やむを得ない事由により、講師・時間割・講演内容を変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

実施日	課目	内容	講師(敬称略)
4/20 (金)	1 SC経営の構造と戦略	<ul style="list-style-type: none"> ・SCにおける経営構造を総括的に理解する ・多様化するSCの経営とその構造 ・SCの経営戦略と経営の潮流 	藤山 正道 (SC経営士)
4/27 (金)	2 SCのマネジメント I (SCのガバナンス体制)	<ul style="list-style-type: none"> ・SCのガバナンスとは ・ガバナンス体制、組織、教育研修 ・SCのコンプライアンスとリスクマネジメント 	海永 修司 (株)パルコ 執行役グループ 監査室長
5/11 (金)	3 SCのマネジメント II (SC経営とマーケティング)	<ul style="list-style-type: none"> ・SC経営とマーケティング ・マーケティングの基本 	矢木 達也 (株)ビー・エー・シー・アーバン プロジェクト 代表取締役社長 (SC経営士)
5/18 (金)	4 SCのマネジメント III (SC経営とアカウンティング)	<ul style="list-style-type: none"> ・財務会計と管理会計 ・財務分析(SC不動産、小売) ・IFRS(国際財務報告基準)の現状と今後の展望 	倉田 知子 有限責任 あずさ監査法人 IFRS事業部マネジャー
5/25 (金)	5 SCと不動産の経営 環境	<ul style="list-style-type: none"> ・不動産を持つ経営と持たざる経営について ・日本における商業用不動産事業の二極化と今後 ・金融商品化する商業用不動産の今後の見通し 	白川 富章 三菱商事都市開発(株) 開発部(兼)テナントリレーション部 シニアマネージャー
6/1 (金)	6 小売業の経営革新と 成長戦略	<ul style="list-style-type: none"> ・国内需要の低迷、転換期にある小売経営戦略 ・海外展開 	金井 政明 (株)良品計画 代表取締役社長
6/8 (金)	7 グループディスカッション	<ul style="list-style-type: none"> ・転換期を迎えたSCの経営課題と今後を討議 	及川 亘弘・藤山 正道 筒井 光康・西山 貴仁 早川 一明・大甕 聡 太田 巳津彦

※やむを得ない事由により、講師・時間割・講演内容を変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

実施日	課目	内容と目的	講師（敬称略）
6/22 (金)	1 【総論】 地域と連携・共生するSC 「SCとまちづくり」	<ul style="list-style-type: none"> ・SCの社会的機能と役割 —地域の発展を前提にSCは持続的繁栄を実現— ・CSR視点でのSC経営の重要性(地域貢献) ・地域生活者のニーズ・ウォンツの的確な把握による対応 	筒井 光康 (SC経営士)
6/29 (金)	2 【現状把握・今後の方向】 我国の現状と今後の 「国のカタチ」	<ul style="list-style-type: none"> ・地域再生の方向～地域経営と地域ガバナンス～ ・マクロ視点からの我国の抱える問題点・課題 —地方都市衰退の要因と経緯— ・まち機能再生とSC —官民の連携と役割— 	山田 英二 (株)三菱総合研究所 地域経営研究本部 地域経営コンサルティンググループ 研究主査
7/6 (金)	3 【都市計画視点】 地域社会と都市計画 -景観・建築・都市計画視点-	<ul style="list-style-type: none"> ・SC開発・運営のヒントとなる都市計画視点 ・「まちづくり」の大要素としてのSCを都市計画 にいかに関わり込むか ・海外「まちづくり」の現状 —メインストリートプログラム— 	鈴木 俊治 (有)ハーツ環境デザイン 代表
7/13 (金)	4 【社会学的視点】 社会的変化とSC ～ライフスタイルの 変化から読み取る～	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的欲求変化とSCの役割 —消費社会と都市との関わり— ・生活者のライフスタイルの変化とSC(案) 	速水 健朗 ライター・ジャーナリスト
7/20 (金)	5 【グループディスカッション】	SCと地域社会との連携のために	及川 亘弘・藤山 正道 筒井 光康・西山 貴仁 早川 一明・大甕 聡 太田 巳津彦

※やむを得ない事由により、講師・時間割・講演内容を変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

実施日	課目	内容と目的	講師（敬称略）
9/7 （金）	1 SC事業実践概論	<ul style="list-style-type: none"> ・SC経営のスキームの変化 ・所有と経営の分離がもたらした功罪 ・今後のSC経営の進化系マーケティング ・社会構造変化に対応する新SC経営 	西山 貴仁 （SC経営士）
9/14 （金）	2 SC開発論	<ul style="list-style-type: none"> ・SC開発の要諦 マーケットリサーチ、市場戦略、ターゲット設定、 ポジショニング、開業プロモーション計画、 リーシング実務 	杉浦 幸 コンテンポラリープランニングセンター 代表取締役
9/21 （金）	3 SCのブランディング	<ul style="list-style-type: none"> ・インターナルブランディングとアウトターブラン ディング ・SC経営をマネジメントするブランドビルディング ・顧客とのリレーションシップとしてのブランド戦略 	柴田 陽子 柴田陽子事務所 代表取締役
9/28 （金）	4 SC経営法務	<ul style="list-style-type: none"> ・SCを取り巻く様々な法的規制の整理と理解 ・SC経営法務から見るリスクマネジメント ・出店契約の再認識、定期借家契約の総括、保 証金、共益費、その他契約項目の再確認 	松田 恭子 齋藤総合法律事務所 弁護士
10/5 （金）	5 グループ演習	<ul style="list-style-type: none"> ・ケーススタディの発表 ・設定された前提条件からSCビジネスプラン を策定、グループワークによるロールプレイン グ演習 	

※やむを得ない事由により、講師・時間割・講演内容を変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

実施日	課目	内容	講師(敬称略)
10月中旬 (予定)	1 現地研修 I	・若者達が『新しいマーケット』を創造しています 2012秋冬のトレンドファッションを体感する	調整中
10/19 (金)	2 特別講義 I	・経営者マインド 今日的なテーマ・課題に挑戦する経営者の時代感覚・未来展望・経営手法を肌で感じる	調整中
11/2 (金)	3 現地研修 II	・柏の葉キャンパスシティ 「スマートシティ」「健康長寿都市」「新産業創造都市」の3つのテーマで、「世界の未来像」づくりを目指す、最先端の『公民学連携』の街づくりプロジェクトに学ぶ	三井不動産(株) 柏の葉キャンパスシティ プロジェクト推進部
11/16 (金)	4 特別講義 II	・SCアカデミー受講生に期待するもの 今求められる「ネオ・ジャパンスタード」を考える	大甕 聡 (一社)日本ショッピングセンター協会 顧問 (鼎談講師調整中)

※やむを得ない事由により、講師・時間割・講演内容を変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

■コース名	第6期:ゼミナール方式
■内容と特長	少人数(5~8名)のグループ形式で行う。 双方向性・相互啓発性の高い状況において、与えられたテーマ・課題などを学び取ることを目的とする。
■指導教授	大甕 聡 ((一社)日本ショッピングセンター協会 顧問) 及川 亘弘 ((株)流通・まちづくりコンソーシアム 代表取締役) 藤山 正道 (NPO法人再開発ビル活性化ネットワーク 理事長) 筒井 光康 ((株)ソフトクリエイション 代表取締役社長) 西山 貴仁 (東京急行電鉄(株) リテール事業部事業統括部統括副部長) 早川 一明 (まちづくりプランナー) 太田 巳津彦 ((株)ワイ・キャップコンサルティング 代表取締役社長)
■授業方法	担当する指導教授の指示に従い、決定し、実施する。
■実施回数	4回 実施月(予定)・・・6月、7月、10月、11月 ※日時・場所についてはゼミごとに指導教授と受講生で調整し決定する。

※受講生には7つのゼミに分かれていただきます。

ご提出いただいた「小論文」(何を学びたいか、受講目的など)や合宿研修でのグループディスカッションの内容などを基に指導教授の指示によって事務局がグループ分けをいたします。

※ゼミのグループ分けは5月に決定し、発表いたします。

※実施日・実施場所が必ずしも金曜日・SC協会会議室ではない場合もございます。

※ゼミの指導教授が卒業論文指導も行います。